【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】令和3年7月26日(2021.7.26)

【公表番号】特表2020-518644(P2020-518644A)
【公表日】令和2年6月25日(2020.6.25)
【年通号数】公開・登録公報2020-025
【出願番号】特願2019-560725(P2019-560725)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ　48/00　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　35/28　(2015.01)
Ａ６１Ｋ　35/44　(2015.01)
Ａ６１Ｐ　 9/00　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　 9/10　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　35/76　(2015.01)
Ａ６１Ｋ　38/17　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　 7/04　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　 5/10　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　15/12　(2006.01)
Ｃ０７Ｋ　14/015　(2006.01)
Ｃ０７Ｋ　14/705　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　15/864　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　 48/00
Ａ６１Ｋ　 35/28
Ａ６１Ｋ　 35/44
Ａ６１Ｐ　 9/00
Ａ６１Ｐ　 9/10
Ａ６１Ｋ　 35/76
Ａ６１Ｋ　 38/17
Ｃ１２Ｎ　 7/04
Ｃ１２Ｎ　 5/10
Ｃ１２Ｎ　 15/12　　ＺＮＡ
Ｃ０７Ｋ　 14/015
Ｃ０７Ｋ　 14/705
Ｃ１２Ｎ　 15/864　　１００Ｚ

【手続補正書】
【提出日】令和3年4月30日(2021.4.30)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
対象における虚血組織の血流または灌流を増加させる剤であって、Ｅ－セレクチンをコードするヌクレオチド配列、ＡＡＶ血清型２（ＡＡＶ２）逆方向末端反復配列（ＩＴＲ）、および血清型２以外のＡＡＶからのカプシドを含むハイブリッドアデノ随伴ウイルス（ＡＡＶ）を、前記虚血組織の前記血流または灌流を増加させるために有効な量で含む、剤

。
【請求項２】
対象における虚血組織に血管新生、新血管新生、または血管再建を誘導する剤であって、Ｅ－セレクチンをコードするヌクレオチド配列、ＡＡＶ血清型２（ＡＡＶ２）逆方向末端反復配列（ＩＴＲ）、および血清型２以外のＡＡＶからのカプシドを含むハイブリッドアデノ随伴ウイルス（ＡＡＶ）を、前記虚血組織に血管新生、新血管新生、または血管再建を誘導するために有効な量で含む、剤。
【請求項３】
対象における骨格筋の生存率を増加させる剤であって、Ｅ－セレクチンをコードするヌクレオチド配列、ＡＡＶ血清型２（ＡＡＶ２）逆方向末端反復配列（ＩＴＲ）、および血清型２以外のＡＡＶからのカプシドを含むハイブリッドアデノ随伴ウイルス（ＡＡＶ）を、前記骨格筋の生存率を増加させるために有効な量で含む、剤。
【請求項４】
対象における虚血性皮膚創傷治癒を促進する剤であって、Ｅ－セレクチンをコードするヌクレオチド配列、ＡＡＶ血清型２（ＡＡＶ２）逆方向末端反復配列（ＩＴＲ）、および血清型２以外のＡＡＶからのカプシドを含むハイブリッドアデノ随伴ウイルス（ＡＡＶ）を、虚血性皮膚創傷治癒を促進するために有効な量で含む、剤。
【請求項５】
対象における壊疽を治療または予防する剤であって、Ｅ－セレクチンをコードするヌクレオチド配列、ＡＡＶ血清型２（ＡＡＶ２）逆方向末端反復配列（ＩＴＲ）、および血清型２以外のＡＡＶからのカプシドを含むハイブリッドアデノ随伴ウイルス（ＡＡＶ）を、前記対象における壊疽を治療または予防するために有効な量で含む、剤。
【請求項６】
前記対象が、重症肢虚血（ＣＬＩ）を有する、請求項１～５のいずれか一項に記載の剤
。
【請求項７】
対象における重症肢虚血（ＣＬＩ）を治療する剤であって、Ｅ－セレクチンをコードするヌクレオチド配列、ＡＡＶ血清型２（ＡＡＶ２）逆方向末端反復配列（ＩＴＲ）、および血清型２以外のＡＡＶからのカプシドを含むハイブリッドアデノ随伴ウイルス（ＡＡＶ）を、ＣＬＩを治療するために有効な量で含む、剤。
【請求項８】
前記対象が、末梢動脈疾患（ＰＡＤ）を有する、請求項１～７のいずれか一項に記載の剤。
【請求項９】
前記カプシドが、ＡＡＶ血清型８カプシドであり、前記ハイブリッドＡＡＶが、ＡＡＶ２／８である、請求項１～８のいずれか一項に記載の剤。
【請求項１０】
前記カプシドが、ＡＡＶ血清型９カプシドであり、前記ハイブリッドＡＡＶが、ＡＡＶ２／９である、請求項１～８のいずれか一項に記載の剤。
【請求項１１】
前記ＡＡＶが、前記骨格筋の前記虚血組織に筋肉内投与される、請求項１～１０のいずれか一項に記載の剤。
【請求項１２】
対象における虚血組織の血流または灌流を増加させる剤であって、前記虚血組織の前記血流または灌流を増加させるために有効な量で、Ｅ－セレクチンをコードするヌクレオチド配列、ＡＡＶ血清型２（ＡＡＶ２）逆方向末端反復配列（ＩＴＲ）、およびＡＡＶ２カプシドを含むアデノ随伴ウイルス（ＡＡＶ）を含む細胞を含む、剤。
【請求項１３】
対象における虚血組織に血管新生、新血管新生、または血管再建を誘導する剤であって、前記虚血組織に血管新生、新血管新生、または血管再建を誘導するために有効な量で、

Ｅ－セレクチンをコードするヌクレオチド配列、ＡＡＶ血清型２（ＡＡＶ２）逆方向末端反復配列（ＩＴＲ）、およびＡＡＶ２カプシドを含むアデノ随伴ウイルス（ＡＡＶ）を含む細胞を含む、剤。

【請求項１４】

対象における虚血性皮膚創傷治癒を促進する剤であって、虚血性皮膚創傷治癒を促進するために有効な量で、Ｅ－セレクチンをコードするヌクレオチド配列、ＡＡＶ血清型２（ＡＡＶ２）逆方向末端反復配列（ＩＴＲ）、およびＡＡＶ２カプシドを含むアデノ随伴ウイルス（ＡＡＶ）を含む細胞を含む、剤。

【請求項１５】

対象における壊疽を治療または予防する剤であって、前記対象における壊疽を治療または予防するために有効な量で、Ｅ－セレクチンをコードするヌクレオチド配列、ＡＡＶ血清型２（ＡＡＶ２）逆方向末端反復配列（ＩＴＲ）、およびＡＡＶ２カプシドを含むアデノ随伴ウイルス（ＡＡＶ）を含む細胞を含む、剤。

【請求項１６】

前記対象が、重症肢虚血（ＣＬＩ）を有する、請求項１２～１５のいずれか一項に記載の剤。

【請求項１７】

対象における重症肢虚血（ＣＬＩ）を治療する剤であって、前記対象における前記ＣＬＩを治療するために有効な量で、Ｅ－セレクチンをコードするヌクレオチド配列、ＡＡＶ血清型２（ＡＡＶ２）逆方向末端反復配列（ＩＴＲ）、およびＡＡＶ２カプシドを含むアデノ随伴ウイルス（ＡＡＶ）を含む細胞を含む、剤。

【請求項１８】

前記対象が、末梢動脈疾患（ＰＡＤ）を有する、請求項１２～１７のいずれか一項に記載の剤。

【請求項１９】

前記細胞が、幹細胞である、請求項１２～１８のいずれか一項に記載の剤。

【請求項２０】

前記細胞が、間葉系幹細胞（ＭＳＣ）、骨髄（ＢＭ）由来前駆細胞、または内皮前駆細胞（ＥＰＣ）である、請求項１９に記載の剤。

【請求項２１】

前記細胞が、対象の自己細胞である、請求項１２～２０のいずれか一項に記載の剤。